

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、足立医療センター乳腺外科・薬剤部では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 乳がん患者におけるアベマシクリブ誘発血液毒性のリスク評価：Fibrosis-4 index (FIB-4) 指数の有用性

※Fibrosis-4 index (FIB-4) 指数：血液検査の結果（年齢、AST、ALT、血小板数）から計算される、肝臓の硬さ（線維化）の進み具合を推測する指標である。肝臓の病気の進行度を、簡単な血液検査で推定できる方法として広く使われている。

[研究対象者]

2018年11月～2025年9月までの間に、乳腺外科にて乳がんと診断され、アベマシクリブによる治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査、薬歴

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

アベマシクリブによる有害事象の発現について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2030年10月20日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 足立医療センター薬剤部 伊東俊雅

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 足立医療センター薬剤部 慶元箕

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）